



情報・プラットフォーム



撮影時のみマスクを外しております。



▼
【特集】
令和2年度
第35回高知県
地場産業大賞
受賞者のご紹介



高知ちばさんセンター貸し出し

会社内での研修や各種イベントに
高知ちばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、会議室、研修室、多目的ホールは8人～の
少人数から、130人まで対応できます。

県内企業応援割引 **賛助会員割引**

単年度複数回割引

など各種割引サービスも充実！



◆ 基本使用料金

消費税込 (単位：円)

| | 面積 (㎡) | 収容人員 (人) | 全日 | 午前 | 午後 | 夜間 | 超過料金 |
|-------------|-----------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|--------|
| | | | 9:00～17:00 | 9:00～12:00 | 13:00～17:00 | 18:00～21:00 | 1時間につき |
| 大ホール | 3,000 | 5,000 | 平日 231,550 | 110,990 | 147,730 | 162,360 | 15,400 |
| | | | 土日休 302,720 | 144,540 | 192,720 | 212,630 | 20,130 |
| 多目的ホール | 256 | 132 | 36,630 | 17,490 | 23,320 | 25,630 | 8,580 |
| 会議室 | 48 | 20 | 7,040 | 3,300 | 4,620 | 5,060 | 1,650 |
| 商談室(No.1～4) | 24 | 12 | 3,520 | 1,650 | 2,310 | 2,530 | 880 |
| 第1研修室 | 128 | 108 | 18,480 | 8,800 | 11,770 | 12,980 | 4,290 |
| 第2研修室 | 80 | 45 | 11,660 | 5,500 | 7,370 | 8,140 | 2,640 |

※大ホールについて：別途に清掃料、ゴミ収集料がかかります。

(冷暖房使用料は別途)

【お問い合わせ・お見積り・ご予約】 (株)四国環境管理センター ちばさん事業部(担当:中屋)

TEL:088-846-0311 FAX:088-803-8510 E-mail:diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp URL:https://diba3.com/

ご利用に際しましては、「3密」の回避やマスク着用、手洗い・手指の消毒等の
感染対策をお願いいたします。

また、感染者の発生状況等によっては、やむを得ず開催規模の縮小や利用停止を
お願いする場合がございますことをご承知おきください。

ご利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解いただけますよう
お願い申し上げます。

◆ 詳しくは、「高知ちばさんセンター」HPをご覧ください。 <https://diba3.com/>



高知家のものづくりを全力で応援します！

C O N T E N T S

目次

- 【特集】令和2年度 第35回高知県地場産業大賞 受賞者のご紹介…………… 1
 - 高知県地場産業大賞…………… 2
 - 高知県産業振興計画賞…………… 3
 - 高知県地場産業賞…………… 4
 - 高知県地場産業奨励賞…………… 6
 - 高知県地場産業次世代賞…………… 11
- こちら高知県働き方改革推進支援センターです…………… 13
- 羽ばたく！高知のものづくり…………… 14
- 高知県工業技術センターだより…………… 15
- INFORMATION…………… 16



公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

高知県働き方改革推進支援センター(1F)

☎ 0120-899-869 (高知・幡多共通)

(幡多出張所：四万十市中村小姓町46)

よろず支援拠点(5F)

TEL : 088-846-0175

- 総務企画部
 - ・センターの管理・運営
 - ・高知ちばさんセンターの貸出(外部委託)

- 経営支援部
 - ・中小企業の経営課題に関する窓口相談
 - ・基金を活用した助成
 - ・起業・創業への支援
 - ・高知県地場産業大賞による顕彰
 - ・中小企業者等の研究開発の支援
 - ・ITを活用した販路拡大等の情報化支援
 - ・企業のIT相談窓口
 - ・賛助会員事業
 - ・情報誌の発行

- 高知県働き方改革推進支援センター(1F)
 - ・来所、電話等による働き方改革に関する個別相談やセミナーの開催

- よろず支援拠点(5F)
 - ・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

〈ものづくり地産地消・外商センター〉

- 地産地消推進部
 - ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
 - ・「ものづくりの地産地消」の推進
 - ・ものづくり総合技術展の開催
 - ・事業戦略の策定・実行支援
 - ・事業化プランの作成・実行支援
- 外商部
 - ・ものづくり企業の外商支援
 - ・見本市への出展支援
 - ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
 - ・防災関連産業の外商支援
 - ・県外・海外への販路開拓支援
- 東京営業本部
 - ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センバ
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

FAX : 06-6244-7933



名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8
栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904

令和2年度 第35回高知県地場産業大賞



受賞者のご紹介

県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献のあった活動を表彰する高知県地場産業大賞。令和2年度第35回の受賞者が1月27日に発表となり、2月22日にザ クラウンパレス新阪急高知において表彰式が行われました。

本年度は応募総数59件の中から、地場産業大賞1件、産業振興計画賞1件、地場産業賞4件、地場産業奨励賞10件、次世代賞4件、新型コロナウイルス感染症対策特別賞(※)1件の計21件が選ばれました。

今月号では、各賞を受賞された製品・活動をご紹介します。

※今年度限りの取り組みとして、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む事業者を応援することとし、各賞の中からコロナ感染症対策への取り組み1案件を特別賞として選出

【 受賞者一覧表 】

| 賞名 | 製品名(商品名)・活動名 | 企業名・団体名等 |
|--------------------------------|--|-----------------------------|
| 高知県地場産業大賞 | さらふあシリーズ (さらふあマスク、さらふあマスク用とりかえシート) | 金星製紙株式会社 |
| 高知県産業振興計画賞 | ミョウガーパケットレイの自動箱詰め装置 | 凸版印刷株式会社 |
| 高知県地場産業賞 | 統合環境制御システム「アネシス ^{キュー} 2600」 | 有限会社イチカワ |
| | 集落活動センター汗見川とさめうらフーズのコラボによる しその商品化・地産外商 | 有限会社さめうらフーズ・ 集落活動センター汗見川 |
| | 半年で売り上げ2億5千万円突破！コロナ禍で困窮する 事業者さんを助ける！ECサイト「高知かわうそ市場」 | 株式会社パンクチュアル |
| 高知県地場産業奨励賞 | 墨ハンドル・藍ハンドル | 株式会社ミロクテクノウッド |
| | 宗田節塩昆布 | 有限会社泉利昆布海産 |
| | 亀泉 純米大吟醸原酒 CEL-24 火入れ | 亀泉酒造株式会社 |
| | 形状記憶エンボス技術により製造された衛生用紙製品 及びその加工機械 | 河野製紙株式会社 |
| | パンおいしいまま | 機能素材株式会社 |
| | 西山金時スウィートポテトロール | 株式会社スウィーツ |
| | 「薪ストーブ用 薪」で林業関係者の所得向上と障がい者の 働く場を創出。「黒潮薪本舗プロジェクト」 | 株式会社相愛 |
| | 暖ダンルーム(間仕切りⅠ・Ⅱ、ベッドⅠ・Ⅱ) | 株式会社タケナカダンボール |
| | 土佐あかうしをさらに極めた、幻の赤身「Tosa Rouge Beef」 | 土佐和牛ブランド推進協議会 |
| | 高知の美味しい食材を伝え、美しい棚田の暮らしを支える “おむすび処「こめのみみ」” | 一般財団法人本山町農業公社 |
| 養豚用給餌器「トンキッスB型」 | 株式会社ユーチカ | |
| 高知県次世代賞 | 観光列車内での沿線ガイドおよび販売実習／伊野駅ホームから のおもてなし活動 観光列車：志国高知 観光トロッコ列車 幕末維新号 ：志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり | 高知県立伊野商業高等学校 |
| | 大型複合施設内での高校生ジビエ・レストランの出店 | 高知市立高知商業高等学校 |
| | 高知を飛び出せ土佐文旦！～文旦の魅力を全国へ～ 2代目文旦プロジェクト「ぶんたん娘」 | 高知県立幡多農業高等学校 「チームぶんたん娘」 |
| 高校生による地域の魅力発信の取り組み～Kami 愛部の活動～ | 高知県立山田高等学校 | |
| 新型コロナウイルス 感染症対策特別賞 | 半年で売り上げ2億5千万円突破！コロナ禍で困窮する 事業者さんを助ける！ECサイト「高知かわうそ市場」 | 株式会社パンクチュアル |



さらふあシリーズ (さらふあマスク、さらふあマスク用とりかえシート)

きんせい
金星製紙株式会社

- 代表者：代表取締役社長 竹之内 渉
- 所在地：高知市井口町63番地
- TEL：088-822-8105
- 担当者：事業開発課 西田 素子

製品の概要及び受賞理由

同社は、創業100年を超える歴史の中で、水を使わない乾式不織布の生産を日本で初めて手掛けるなど、60年以上不織布の研究を続けてきた会社です。

同社が新たに開発した「さらふあマスク」は、装着時のなめらかな肌触りを出すため、同社の特許技術である「リモレイ(超極細繊維の不織布)」を生かした、肌触りがなめらかでチクチクしない高品質なマスクです。

『リモレイ』は、世界最大級の不織布の展示会である「アジア不織布産業総合展示会(ANEX2018)」において、新製品が特に優れた企業に贈られる「新製品賞」を2018年に受賞しました。

この技術を活用し、繊維直径5 μ mの超極細繊維を使用することによって、空気中に分散させ、シート状に成形し、熱で結合することで、繊維の接合点が自社通常品の10倍の多さになり、摩擦による毛羽立ちが発生しにくく、耐久性にも優れ長時間なめらかな風合いとその持続性を実現しました。

「さらふあマスク」は、なめらかな風合いを最も感じられる敏感な口回り部分にこの「リモレイ」を使用し、お肌の弱い方や装着時の心地よさを求めるお客様のために開発しました。

「とりかえシート」は、コロナ禍でマスク不足が社会問題化する中で使い捨てマスクの寿命を延ばす商品として開発し、マスク使用者の新習慣として布マスクの愛用者にも使用いただき、約8億円の国内マーケットを創出することができました。

特許を取得した革新的な技術に基づくコロナ禍ニーズに対応した商品で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク1万枚、マスク用取り換えシート3万枚、簡易マスク1万5千枚を県に寄贈し、県内の高齢者施設や障害者施設に配布されたこと、女性を中心にマスクで肌荒れに困っている人が多いため、需要が見込まれ今後も成長性が期待できる点などが高く評価されました。



導入前



導入後



ミョウガーパケットレイの 自動箱詰め装置

とっぱん

凸版印刷株式会社

- 代表者：事業部長 田村 隆幸
- 所在地：南国市久礼田2420
- TEL：088-862-1081
- 担当者：部長 富永 和仁、主任 志賀 敦

製品の概要及び受賞理由

ミョウガ生産でトップシェアの土佐くろしお農業協同組合様より、ミョウガの集出荷場での高齢化、人手不足といった状況をお聞きし、パケットレイの箱詰め作業の自動化装置で高知県農業に貢献することを決意し、開発をスタートさせました。

競合他社には、選果作業の自動化装置はあったものの、最終的な箱詰め作業については、高度な目視確認や表面形状が不定形な野菜を確実に掴み、高速での箱詰めを行うのは困難とされており、長年人員による手作業が続いていました。

本製品の特徴である、①正確性：表面が凸凹で一様では無いミョウガのパケットレイを正確に掴む ②高速化：最大0.5秒/1トレイの高速箱詰め ③省人化：従来4人分の人員が1人分での対応が可能という課題をクリアすることで、年々人員確保が難しくなり、出荷におけるボトルネックとなっていた状況の箱詰め作業の自動化を実現しました。

今回の受賞は、同様の技術を使うことで、高知県のミョウガに限らず、様々な野菜や他の地域への展開も可能であり、今後の販路拡大が期待できる点が評価されました。



統合環境制御システム「アネシスQ^{キュー} 2600」

有限会社
イチカワ

- 代表者：代表取締役 宮崎 浩平
- 所在地：香南市野市町西野35-3
- TEL：0887-56-0697
- 担当者：代表取締役 宮崎 浩平

製品の概要及び受賞理由



本製品は施設園芸農家生産者の要望やアイデアを盛り込み、収穫する農産物の収量up、高品質化、無駄のない効率的な生産方式の確立と省力化に貢献する統合環境制御装置です。

ハウスの設備規模や栽培管理に応じて制御出力の点数やセンサーの種類、数量を希望に応じてカスタマイズ可能な「高い自由度と拡張性」に富んでいる点が最大の特徴です。

生産者は植物の成長に欠かせない光合成を促進するために日射、温湿度、外気温度、風向き、風量などの環境変化に常に気を配る必要があります。

本製品はこれら環境変化に対する自動補正機能を有し、天候、季節に左右されないオールシーズン自動運転が可能な構造であり、地元の先進農業を研究する農家などを中心に販路を拡大しています。

そして今後は、環境制御技術が比較的市場が見込める九州エリアをターゲットに全国展開を図るべく、地産外商、広報PRを強化していく方針です。

光合成は作物の収量予測に重要な要素を占め、実測値とモデル値の整合性に基づく環境操作が可能になれば、農家の所得向上に貢献する点、本製品の多様な条件に対応できるプログラムシステムの普及は、今後の農業を支え、地域貢献度が大きい点などが評価されました。



集落活動センター汗見川とさめうらフーズの コラボによる しその商品化・地産外商

有限会社さめうらフーズ・
集落活動センター汗見川

- 代表者：①代表取締役 高石 宣夫
②会長 山下 文一
- 所在地：長岡郡本山町本山476
- TEL：0887-76-2148
- 担当者：高石 卓明

活動の概要及び受賞理由



本山町汗見川地域にて住民が昔から育てているしそを集落活動センター汗見川で加工、町内食品メーカーのさめうらフーズがしそジュースやアイスに商品化し、全国で販売する地産外商の取り組みです。

同地域では昔からしその栽培を行っており、地元住民グループが昭和60年代からしそを搾ったしそドリンクを作っていました。高齢化が進んできた中でも、この伝統を守りたいという思いから、地元メーカーであるさめうらフーズと協力して平成25年からしその商品化に取り組んできました。

集落活動センター汗見川では地域の団結力を活かして、栽培マニュアルの作成によるしその栽培品質の統一化に取り組み、高品質のしそ抽出液を納入。さめうらフーズでは食品メーカーの強みである商品開発力と営業力を活かし、平成26年にしそアイス、平成28年には全国的にも珍しいペットボトルのしそジュース「しそごち」を販売し、全国で展開してきました。

「しそごち」は「高知家のうまいもの大賞2018」Amazon賞を受賞するなどヒット商品となり、現在では年間15万本を販売、しその抽出量も取り組み開始から3倍以上に増えています。

鳥獣被害を受けにくく高齢者にも栽培しやすいしそは地域住民の収入や生きがいにつながり、さめうらフーズも新たな商品の柱ができwin-winの関係となっています。

商品と地域にストーリーがあり、地産外商にもつながっている地域活性化の好事例として高く評価されました。



半年で売り上げ2億5千万円突破！ コロナ禍で困窮する事業者さんを助ける！ ECサイト「高知かわらそ市場」

株式会社パンクチュアル

- 代表者：代表取締役 守時 健
- 所在地：須崎市緑町1-12
- TEL：0889-43-9393
- 担当者：代表取締役 守時 健

活動の概要及び受賞理由



2020年3月に創業し、須崎市から「しんじょう君」事業を請け負う地域商社の同社が、コロナ禍により商品の行き場を失った地元須崎市の生産者・事業者の困窮状況が深刻化する中、「しんじょう君」の情報発信力を生かし、ネット販売に活路を見出した取り組みです。



同社は2020年4月にしんじょう君グッズ販売サイトを改修し、特産品販売ECサイト「高知かわらそ市場」を立ち上げました。そこで店長の「しんじょう君」と生産者らが、ライブ配信でPRすることで出荷先を失った20万匹の野見湾のカンパチを販売。またカンパチの名前を公募するなどブランドキャンペーンを展開し、多くのメディアに取り上げられました。



さらに「しんじょう君」の活動の中心を、これまでのイベント出演からWEBに移し、SNSでの情報発信やライブ配信を行い、カンパチにとどまらず、コロナ禍の影響で売れなくなった養殖魚や特産品など主に県産一次産品のPRを行いました。

Twitterのフォロワー11,000人、TikTokのフォロワー206,000人など、「しんじょう君」の情報発信力を活かし、時代にマッチした販促方法や、コロナ禍で苦しむ地元生産者の救世主となるなど、地域貢献度が高い点が評価されました。



墨ハンドル・藍ハンドル

株式会社
ミロクテクノウッド

- 代表者：片山 弘紀
- 所在地：南国市篠原537-1
- TEL：088-880-6713
- 担当者：山本 敦

製品の概要及び受賞理由



墨ハンドル※

墨ハンドル・藍ハンドルは、天然木ウォールナットの木目を活かしながら、古来より使われてきた墨・藍という自然由来の伝統素材をモチーフとし、工業製品に新しい色合いを表現した製品です。

従来スポーツ車は黒を基調とした内装色が多く、ハンドルは革巻きタイプが主流で天然木を使った高級感だけでは採用されませんでした。そこでスポーツ車に合う黒の純木製ハンドルを目指し、高級スポーツ車の内装に多いピアノブラックとは異なる風合いの全く新しい色合いを表現した墨ハンドルを開発、レクサスRC特別仕様車に採用されました。



藍ハンドル※

※豊田合成(株)、(株)東海理化との協業製品

また、2020年東京五輪に向けてジャパン・ブルーの語源でもある藍の使用を企画、太陽光が当たると明るくツヤのある藍色、陰に入ると濃藍へと表情が変化するどこにもない新しいブルーを表現した藍ハンドルを開発し、レクサスIS特別仕様車にも採用されました。

いずれの製品も木製部品が使われることが珍しいスポーツ車で、ハンドルが特別仕様車のパンフレット表紙を飾るという異例の扱いを受けました。

今回の受賞は、車の部品であるハンドルが、車の内外装を決める際の重要なポイントになったこと、技術力の高さなどが評価されました。



宗田節塩昆布

有限会社
いずりこんぶ
泉利昆布海産

- 代表者：代表取締役 泉谷 伸司
- 所在地：高知市東城山町112-9
- TEL：088-833-0572
- 担当者：代表取締役 泉谷 伸司

製品の概要及び受賞理由



泉利昆布海産と土佐清水の老舗『新谷商店』とのコラボ商品です。宗田節の特徴である味と香りにこだわり、通常の宗田粉より雑味を少なくするため、骨や皮などを取り除き削り節をさらに燻製、微粉末にする事により力強い香りを再現。昆布と節の旨みの相乗効果を活かした塩昆布です。

一般的な塩昆布は、昆布に多く含まれる旨味成分のグルタミン酸がメインの商品が多数ですが、昆布のグルタミン酸と宗田節のイノシン酸を組合すことで生まれる旨味の相乗効果に気づき本製品を開発。『旨味の深さと香りに他社製品と明確な違いがある』とバイヤーからも評価を得るなど、塩昆布市場でオンリーワンとなっています。

地域資源を活かして旨味アップを実現した新規性と、県外での販売が大きく期待できる点が評価されました。



かめいずみ せる にじゅうよん 亀泉 純米大吟醸原酒 CEL-24 火入れ

亀泉酒造株式会社

- 代表者：代表取締役会長 西原 一民
- 所在地：土佐市出間2123
- TEL：088-854-0811
- 担当者：代表取締役会長 西原 一民

製品の概要及び受賞理由



高知県工業技術センターで開発された酵母「CEL-24(せるにじゅうよん)」を使った、同社の売上の半分以上を占める大ヒット純米酒「純米大吟醸原酒CEL-24」の火入れバージョンです。

プレートヒータークーラーにより、通常の火入れとは比較にならない1秒という短時間で1回だけ加熱し、急冷却することで、火入れであっても、同社の看板商品の生酒に劣らないフルーティな香りをそのまま残すことに成功しました。

従業員7人の比較的小規模な酒蔵でありながら、コロナ禍においても全国の多くの日本酒ファンに支持され順調に売上を拡大中であり、ずば抜けてフルーティな飲みやすさと、火入れによる扱いやすさにより、土佐酒ファンのさらなる拡大への貢献が期待されることが評価されました。



形状記憶エンボス技術により製造された 衛生用紙製品及びその加工機械

かわの
河野製紙株式会社

- 代表者：代表取締役 河野 矩久
- 所在地：高知市下島町71
- T E L：088-822-3107
- 担当者：研究開発部長 谷口 健二

製品の概要及び受賞理由



形状記憶性を有するエンボスを紙に形成する技術を発明し、その技術を基に衛生用紙製品を開発しました。本製品はエンボス形状を保持する能力が高く、吸水性、保水力に優れています。また、本技術を世界に広めるために生産性の高い加工機械をイタリアの機械メーカーと共同開発しました。本衛生用紙製品並びに本加工機械の革新性は海外や国内の衛生用紙メーカーの注目を集めています。

今回の受賞は、エンボス技術を追求し、しっとりとして、ふんわり柔らかい製品やそれを製造する加工機械の開発を行ったことに加え、国内では製品で差別化を図り、海外ではロイヤリティ収入を得るなどの理想的なビジネスモデルが評価されました。



パンおいしいまま

機能素材株式会社

- 代表者：代表取締役社長 岡村 岳尚
- 所在地：高知市廿代町6番13号
- T E L：088-822-8197
- 担当者：代表取締役社長 岡村 岳尚

製品の概要及び受賞理由



「パンおいしいまま」はパン専用の鮮度保持袋です。フィルムには、空気を通しにくい特殊素材を使用しているため、保香力と酸化防止力に優れ、霜の発生を減少させることで、パン本来の香りや風味を長く保つことが可能となっています。

2020年8月からクラウドファンディング「マクアケ」にて試験販売を開始。販売実績は目標の約77倍、2140セット(10470個)を達成し、294件もの応援コメントが届くなど、大きな反響がありました。

また、10月には「東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2020」併設の「グルメ&ダイニングスタイルショー」のキッチン・ダイニンググッズ部門で「大賞」に選ばれています。

機能性の高さに加え、食品ロス削減への貢献等、今後の成長性が大きく見込める点が、高く評価されました。



にしやまきんとき

西山金時スウィートポテトロール

株式会社スイーツ

- 代表者：代表取締役社長 春田 聖史
- 所在地：南国市物部272番地1
- TEL：088-878-6276
- 担当者：代表取締役社長 春田 聖史

製品の概要及び受賞理由



ジオパーク室戸の海岸段丘に位置する「西山台地」は、海底の堆積物でできた地質で、水はけがよく、太平洋に面した温暖な気候と、海風の適度なストレスが、甘く濃厚な味わいのサツマイモ「西山金時」を育てます。同社では、芋そのものの美味しさを活かすため、フレーバーやリキュールを使わず、そして生地を安定させるために必須の小麦粉を極限まで減らした独自の生地の開発に成功しました。柔らかく繊細な生地はロール状に巻くのも一苦勞でしたが、まるでスウィートポテトがそのままロールケーキとなったような新感覚スイーツが誕生しました。

県産素材にこだわった商品の完成度の高さと、ふるさと納税返礼品でも人気が出るなど、産地室戸市と一緒にした西山金時のブランド化など地域への貢献度が高いという点が評価されました。



まき
「薪ストーブ用 薪」で林業関係者の所得向上と障がい者の働く場を創出。

「黒潮薪本舗プロジェクト」

そうあい
株式会社相愛

- 代表者：代表取締役 永野 敬典
- 所在地：高知市重倉266-2
- TEL：088-846-6702
- 担当者：自然環境調査課 主任 松岡 晃

活動の概要及び受賞理由



薪プロジェクトは、高知県内で未利用の森林資源（主に広葉樹）を薪ストーブ用の燃料として生産・販売する地産地消・外商の取り組みです。

この取り組みは、林業事業者の所得向上や、生産者として薪割りや荷造り作業を通じた施設外就労障がい者の方々の働く場として「やりがい」・「生きがい」作りを創造するなど、高知県内の企業・団体が連携し林業関係者や障がい者など、個々の特性・特徴に合わせた働く場を創出し地域経済の活性化を進める事を目的とした活動です。

本活動を通じ、林業関係者や障がい者の就労支援、SDGsにも繋がる活動という点が評価されました。



暖ダンルーム (間仕切りI・II、ベッドI・II)

株式会社
タケナカダンボール

- 代表者：代表取締役社長 竹中 幸市
- 所在地：香南市赤岡町1951番地1
- TEL：0887-55-4145
- 担当者：梶田 宙



製品の概要及び受賞理由

災害時、避難所生活を送る人たちが少しでも安心して、快適に生活できるよう、組立て式災害用ダンボール「暖ダンルーム」シリーズを令和元年に開発しました。

その後、軽量化、コストダウン等の改良を加え新たに「暖ダンルームII」シリーズを開発し令和2年に販売開始しました。

従来品は長期保存をすると、湿気、カビの発生、虫の発生等により、避難時に使用しようとした時、使用に耐えられない状態となることがありましたが、この対策として本製品は、長期保管に耐えられるよう、製品、外装箱の両面に撥水加工を施したうえ、製品をナイロン袋に入れ、さらに製品を外装箱に梱包しており、防湿、防カビ、防虫効果を強化しています。

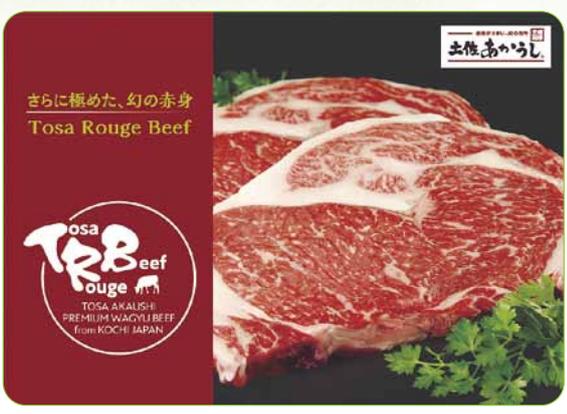
今回の受賞は、避難所でのコロナ対策に対応している等、商品力が高く、今後の販路拡大が期待できる点が評価されました。



土佐あかうしをさらに極めた、幻の赤身 「Tosa Rouge Beef」

トサ ルージュ ビーフ
土佐和牛ブランド
推進協議会

- 代表者：会長 三谷 勝義
- 所在地：高知市海老ノ丸13-58
- TEL：088-883-4413
- 担当者：JA高知県農畜産部畜産課 藤原 淳一



製品の概要及び受賞理由

高知県の特産和牛である土佐あかうしを、日本初の赤身肉格付により更に厳選した赤身肉の美味しさに特化した新たな牛肉ブランドです。

土佐あかうしは土佐和牛ブランド推進協議会の取り組みにより、「程よい霜降りによる口溶けの良さ」や「赤身そのものの甘みや旨み」が首都圏のシェフ、料理人に高く評価され、近年人気が高まっていました。しかし、霜降り肉が評価される従来の格付制度では土佐あかうしは評価されづらいという課題がありました。

そこで、霜降りが控えめでも赤身が充実している牛肉が評価される独自の格付制度「TRB 格付」を導入。

「TRB 格付」で最高評価をうけた土佐あかうしは従来規格の最高ランクに匹敵する価格で取引されるようになりました。土佐あかうしのニーズに応えた新ブランドを確立した点や、生産者の所得向上につながる点が高く評価されました。



高知の美味しい食材を伝え、美しい棚田の暮らしを支える “おむすび処「こめのみみ」”

一般財団法人
本山町農業公社

- 代表者：理事長 森 圭
- 所在地：長岡郡本山町北山甲268-5
- TEL：0887-76-4333
- 担当者：専務理事 和田 耕一

活動の概要及び受賞理由



食味日本一になったブランド米「土佐天空の郷」を100%使い、具材も高知県産にこだわったおむすび屋さんを展開し、本山町の米農家の所得向上、地域の棚田の維持に貢献する取り組みです。

本山町では平成21年に誕生した特別栽培米「土佐天空の郷」のブランド化に取り組んでおり、全国の品評会で日本一に輝くなど、米の買取価格の上昇につながっていますが、農家の安定した経営にはさらなる向上を目指す必要があります。

そこで令和元年4月から玄米出荷だけでなく、精米、炊飯し、おむすびとして販売することで取引価格を7倍にし、おむすび1個当たり10円の農家還元を目指す新たな取り組みを始めました。

県内での具材探しや試食、テスト販売を通じて、令和2年7月に本山さくら市におむすび処「こめのみみ」をオープン。土佐あかうしやはちきん地鶏、宗田節など県内各地の具材を活用した10種類以上のおにぎりをラインアップし、約3か月で1万個以上販売、農家に還元することができました。今後は東京都内での出店も計画しているなど、さらに販売を拡大し、持続可能な農業を創出することを目指しています。

地域ブランドを活かした取り組みであり、農家所得の向上につながる地域貢献度が高い取り組みである点が評価されました。



養豚用給餌器「トンキッスB型」

株式会社 ユーチカ

- 代表者：代表取締役社長 近森 毅
- 所在地：安芸郡奈半利町乙448-7
- TEL：0887-38-5508
- 担当者：代表取締役 近森 毅

製品の概要及び受賞理由



本製品は、独自の技術により、エサこぼしの少ないスムーズな給餌と高い耐久性を有し、飼料効率の改善から、農家の経費削減、経営力向上と安定化に寄与するステンレス給餌器です。

これまでの製品は飼料の吐出口が水漏れにより、詰まってエサが出なくなることや、豚の食欲にまかせた給餌方法によりエサこぼれが生じるなど、非効率な点がありました。

この課題を克服するために、口でモノを押すという豚の習性を利用し、前後左右に動くエサ棒を取り付けることで、無駄のないスムーズな給餌を可能としたものです。

完全内製化による一体型プレス加工により価格を類似競合品と比較して安価に抑えながら、耐久性、生産効率の高い特徴を有しています。

新しい技術を取り入れた製品であり、独自のアイデアでユーザー評価が良く、優位性、新規性に富み、高知県産品として国内から海外市場への進出にまで販路拡大が期待されるなど成長性の高さが評価されました。



観光列車内での沿線ガイドおよび販売実習/ 伊野駅ホームからのおもてなし活動

観光列車:志国高知 観光トロッコ列車 幕末維新号
:志国土佐 時代(トキ)の夜明けのものがたり

高知県立
伊野商業高等学校

- 代表者:校長 前田 仁子
- 所在地:吾川郡いの町332-1
- TEL:088-892-0548
- 担当者:教諭 吉川 佳子

活動の概要及び受賞理由



「志国高知 幕末維新博」の観光素材の1つとして運行を開始した観光トロッコ列車「幕末維新号」の運行当初から一緒に活動を始めた同校は、車内のおもてなし魅力をどう作っていくかという課題に対し、「地元高校生だからこそできるおもてなし」を合言葉に活動を進めてきました。

いの町PRのため、生徒提案による企画として、土佐弁を交えたガイドの工夫や土佐和紙を活用した車内装飾、特大こいのぼり・土佐和紙ティッシュケース・土佐和紙お守りなど、心を込めた手作りでのおもてなしを実施しました。人との繋がりで高知の観光を盛り上げた結果、同校が乗車している日は、一日平均14,000円以上も販売額が増加し、JR四国が人気ラインとしている乗車率70%以上を達成しました。

今回の受賞は、工夫されたSNSによる発信など、観光客の満足度を上げるなど、成果を得ている点、観光列車を活用した取組は今後の活動に広がり期待できる点などが評価されました。



大型複合施設内での 高校生ジビエ・レストランの出店

高知市立
高知商業高等学校

- 代表者:校長 岡崎 伸二
- 所在地:高知市大谷6番地
- TEL:088-844-0267
- 担当者:教諭 佐々木 翼

活動の概要及び受賞理由



高知県の地域課題の一つである野生鳥獣被害に目を向け、高校生が商品化したジビエ料理を提供し、販売利益をシカの食害を受けた森林保護活動に寄付するという明確な目的を立て、ジビエの魅力普及と循環型社会貢献活動を広く社会に発信した活動です。

捕獲されたシカやイノシシを地域の資源(ジビエ)として利活用し、県内におけるイベント等で開発商品の販売を継続的に行ってきました。しかし新型コロナウイルスの感染拡大を受け、予定されていたイベントの中止に伴い、鹿肉の消費が低迷。そうしたなか、「ジビエ・レストランの出店でジビエ加工施設の鹿肉消費を応援しよう」という高校生の提案があり、高知蔦屋書店内で「高校生ジビエ・レストラン」を出店し、消費されることになりました。

さらには、消費者によるジビエへの抵抗感をアンケート調査で実感し、ジビエ以外の高知の有名食材を使用した「土佐オールスタードッグ」は、新たなスタイルのジビエ料理の提案となりました。こうした活動を継続しながら、今後は高知県のもう一つの課題である災害対策の取組として、ジビエを非常食に転用することも考えています。

今回の受賞は、アンケートなどにより広く意見を取り入れている柔軟なアイデアや商品開発、販売が毎年バージョンアップされているなど取り組みの継続性、また野菜のフードロス観点や活動による収益を他の団体に還元するなど、地域への貢献度が高いという点が評価されました。



高知を飛び出せ土佐文旦！ ～文旦の魅力为全国へ～ 2代目文旦プロジェクト「ぶんたん娘」

高知県立幡多農業高等学校
「チームぶんたん娘」

- 代表者：校長 橋田 正人
- 所在地：四万十市古津賀3711
- TEL：0880-34-2166
- 担当者：教諭 大城 里香

活動の概要及び受賞理由



2016年度より先輩方が取り組んできた「文旦プロジェクト」を継承し、文旦を使ったレシピの開発や企業とのコラボ商品の開発など、高知県の特産品である文旦の魅力発信による普及活動を行ってきました。

開発した文旦商品の一つであるマーマレードは、2019年、「第一回ダルメイン世界マーマレードアワード&フェスティバル日本大会」に出品し受賞。この受賞をきっかけに、新聞等に報道されるようになり、2020年には、LAWSON高知と文旦を使ったコラボ商品を開発。中四国エリアで1か月間の販売予定でしたが、予定より早く完売するなど好評を得ました。現在はイベントでの文旦加工品の販売や、地元の共同作業所に文旦のマーマレードを提供し、それを使った文旦マフィンを地域のイベントやスーパーで販売するなど、活動を広げています。

今回の受賞は、文旦をマーマレードにするなどの発想、大手コンビニとの連携等による販路開拓など、地域への貢献度も大きい点、コンクールへの出品など、地場産品の積極的かつ魅力的なPR活動などが評価されました。



高校生による地域の魅力発信の取り組み ～ Kami愛部の活動～

高知県立
山田高等学校

- 代表者：校長 正木 章彦
- 所在地：香美市土佐山田町旭町3丁目1-13
- TEL：0887-52-3151
- 担当者：教諭 金子 宏

活動の概要及び受賞理由



個人商店の多い香美市内で、コロナ禍によって経営や事業の存続に影響が出ている中、観光・旅行企画部門のメンバーが中心となって「Kami愛部(らぶ)」を結成しました。

香美市が発行している地域情報誌「かみんぐ」をもとに、高校生が地域の名物・名店、楽しいこと・美味しいものを取材し、約5分の動画に編集し、YouTubeに配信する取り組みです。

この取り組みから派生した活動の一つである塩の道を舞台にしたサイクリングイベント「ファンライド香南」は、NPO法人と協働企画した自転車のイベントです。赤岡から香北・物部へと延びる「塩の道」をステージにしたコースで、歴史や旧跡をガイドしながらサイクリングと地元の美味しいものを楽しむというイベントで、その様子を動画に編集して公開するなど、地域の魅力的な体験や食の発信を行いました。

今回の受賞は、地元香美市の魅力を高校生目線でYouTubeを使って発信するなど、今後の交流人口の拡大、地産外産につながる点が期待される点、地域貢献度が高いという点などが評価されました。

こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは。第11回は、2021年4月から施行される改正高年齢者雇用安定法についてご紹介します。

令和3年4月1日から「70歳までの就業機会の確保」が努力義務となります！

令和2年3月に公布された雇用保険法等の一部を改正する法律において、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（高年齢者雇用安定法）が改正されています。

これまでの高年齢者雇用安定法 ～65歳までの雇用確保（義務）～

- 60歳未満の定年禁止（高年齢者雇用安定法第8条）
事業主が定年を定める場合は、その定年年齢は60歳以上としなければなりません。
- 65歳までの雇用確保措置（高年齢者雇用安定法第9条）
定年を65歳未満に定めている事業主は、以下のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じなければなりません。
 - ①65歳までの定年引き上げ
 - ②定年制の廃止
 - ③65歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度等）の導入
継続雇用制度の適用者は原則として希望者全員です。

※対象事業主：当該労働者を60歳まで雇用していた事業主

令和3年4月1日からの高年齢者雇用安定法 ～70歳までの就業機会の確保（努力義務）を新設～

- 65歳までの雇用確保措置（義務）に加え、65歳から70歳までの就業機会を確保するため、高年齢者就業確保措置として、以下のいずれかの措置を講ずる努力義務を新設。
 - ①70歳までの定年引き上げ
 - ②定年制の廃止
 - ③70歳までの継続雇用制度（再雇用制度・勤務延長制度）の導入
（特殊関係事業主に加えて、他の事業主によるものを含む）
 - ④70歳まで継続的に業務委託契約を締結する制度の導入
 - ⑤70歳まで継続的に以下の事業に従事できる制度の導入
 - a 事業主が自ら実施する社会貢献事業
 - b 事業主が委託、出資（資金提供）等する団体が行う社会貢献事業

※対象事業主：当該労働者を60歳まで雇用していた事業主

厚生労働省 ハローワーク「高年齢者雇用安定法改正の概要」(管理番号:PL021030高01)より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは年次有給休暇の取得義務や時間外労働の上限規制への具体的な対応方法のご説明のほか、労務管理の方法や「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」などのご相談を魅力ある働く場づくりコーディネーター（全員が社会保険労務士）がお受けしています。個別訪問やお近くの商工会議所、商工会などでの定期的な出張相談も行っていますので、4月から中小企業にも適用される「同一労働同一賃金」の内容や考え方、対応策などもご相談ください。

また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、高知県働き方改革推進支援センターのワークライフバランス推進アドバイザー（全員が社会保険労務士）がアドバイスをいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご利用ください。

令和2年度は今回が最終回となります。みなさま、11か月間お読みいただきありがとうございました。

ご相談は→→（高知、幡多共通）



0120-899-869

Mail:hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】



ホームページはこちら→

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

□〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:15（土日・祝日、年末年始を除く）

幡多出張所 □四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:15（月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く）

一年を振り返って

東京営業本部 東京営業本部長 松本 和久

高知県産業振興センター東京営業本部は、東京・名古屋・大阪に事務所を置き、いわゆる三大都市圏を中心に、9名の外商コーディネーターが県内事業者の皆様様の様々な製品の販路拡大をサポートさせていただいています。今回は、令和2年度の活動の概要を紹介します。

まず、私たちのサポートの大きな柱、全国規模の見本市への出展サポートの状況です。1月末までの状況は下表のとおりです。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加事業者数や来場者数などいずれも減少しましたが、他方で、来場された方は、具体的に購入を検討しているなど、本気度が高い方が多く、成約に結び付ける手ごたえは、これまで以上に感じられました。

また、東京営業本部主催のミニ展示商談会は、今年度は、12月末時点では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等で1回しか開催できておりません。

唯一開催できたものは、大阪の近鉄百貨店の外商職員の皆様等を対象にした紙・木製品等の内覧会で、参加いただきました皆様の評判も上々で、複数の案件について取引開始に向け協議が進んでいます。



| | |
|---------|--------|
| 参加見本市数 | 12件 |
| 参加事業者数 | 47社 |
| ブース来場者数 | 1,919名 |

| | |
|---------|--------|
| 企業等訪問件数 | 1,871件 |
| うち商談同席 | 197件 |
| 新規商談先開拓 | 455件 |
| 成約件数 | 994件 |

次に、私たちのサポートのもう一つの大きな柱、日々の訪問営業活動です。この活動は、本来であれば、最もウエイトが高いものですが、こちらにも新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、企業訪問件数は半減、県内企業の皆様との同行訪問は8割減と、活動が大幅に制約された1年でした。

このように、今年度は、思うような活動ができませんでした。オリジナルの製品提案書の郵送、電話やオンラインでの商談など代替手段を積極的に活用するなど、工夫しながら取り組んだ結果、成約額ベースでは、

令和2年1月末 939,725千円 ⇒ 令和3年1月末 959,657千円

と、なんとか昨年度の実績を上回ることができています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでとは違った営業活動をしてきた1年でしたが、振り返りますと、現状を徹底的に分析し、自治体ごとに必要と思われる製品をきめ細かく提案するなど、これまでのチラシを配布して商品を説明する“知ってもらう”という方法から、さらに一歩踏み込んだやり方が有効であるということが見えてきました。

令和3年度は、仕事のやり方という部分では、こうした提案型アプローチをさらに徹底していこうと考えています。

また、体制面では、2025年の大阪万博に向け、経済成長が見込まれる関西圏での販路開拓を強力に推し進めるため、大阪事務所の外商コーディネーターを1名増員する予定です。

このように、次年度は東京営業本部の質、量ともに充実させ、県内製品の新たな販路を切り開いていこうと、職員一同決意しておりますので、引き続き、東京営業本部をご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

最後に、こうした取り組みを進めていく上では、何よりも基本となるのは、県内事業者の皆様とベクトルを同じくすることです。そのため、機会があるごとに私共の外商コーディネーターが皆様を訪問し、次年度の県外での販路開拓をどのように進めていくか、打ち合わせをさせていただきたいと考えております。その際には、忌憚のないご意見、ご要望をお聞かせいただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ】 (公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

東京事務所 □〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8F

□ TEL: 03-6452-8830 □ FAX: 03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL: 06-6244-7934

名古屋事務所 □ TEL: 052-684-4904

東京営業本部

facebook

こちら→



「土佐宇宙深海酵母」の開発 食品開発課

当センターでは土佐酒の新たな魅力を創出するために、特色ある酵母や県産酒米の開発に取り組んでいます。そのひとつとして、海洋研究開発機構と高知大学の協力のもと取り組んでいる「土佐宇宙深海酵母」の開発をご紹介します。

土佐宇宙酒と土佐宇宙深海酵母

当センターでは、高知県酒造組合、高知大学などと連携し、2005年に、宇宙に10日間滞在させた「宇宙酵母」を開発しました。その酵母で醸造した清酒は「土佐宇宙酒」という名称で、土佐酒の統一ブランドとして現在も販売されています。

開発から十数年経ち、再び宇宙酒を盛り上げたいという思いから宇宙酵母を深海へ沈めるといった計画がスタートしました。その名も「土佐宇宙深海酵母」です。今回は、海洋研究開発機構と高知大学の協力のもと、開発に取り組んでいます。

宇宙酵母が深海での生存に成功すれば、宇宙で生育し、深海で生存した生物は世界初となります。高度400kmの宇宙から水深6000mの深海までを体験した唯一無二の酵母となります。

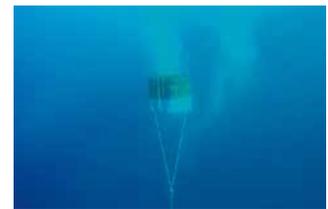
深海へのチャレンジは2回目

今回酵母が挑戦する深海は低水温、高圧の極限環境であり、生物にとって過酷な環境です。

2020年3月に1回目の挑戦（南鳥島周辺海域、水深約5500-5700m、1年間設置）が行われ、宇宙酵母が深海から帰還しましたが、そのときは生存が確認できませんでした。

そこで今回は、当センターにおいて高圧処理を繰り返し行い、より高圧に耐えられる酵母の選抜を行いました。そして、2021年1月に2回目の挑戦（茨城県沖200km、水深約6200m、4か月設置）が始まりました。2021年5月ごろに引き上げられる予定です。

無事に深海から生還した暁には世にも珍しい「土佐宇宙深海酒」が誕生します。続報をご期待ください！



更新機器のご紹介 生産技術課

当センターでは、公益財団法人JKAの2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業により「可搬型X線残留応力測定装置」を新規導入しました。

～可搬型X線残留応力測定装置～

加工後のトラブルの原因にもなる残留応力*は、機械加工や熱処理、溶接、鋳造等の製造工程で発生し、製品の品質に大きな影響を及ぼしますが、簡便な測定が困難でした。

この度、生産現場において簡便で迅速に大小様々な加工物の残留応力を測定できる、可搬型のX線残留応力測定装置を新規導入しました。

加工後のトラブルの原因究明のみならず、品質向上や新製品開発の展開などに、ぜひご利用ください。

※外力を除去した後でも物体内に存在する応力。

▶詳細は、工業技術センター生産技術課（088-846-1653）まで、お問い合わせください。



競輪の補助を受けて導入しました



【お問い合わせ】  高知県工業技術センター  Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111

お気軽にお問い合わせください。受付時間[平日 8:30 ~ 17:15] 最新情報はホームページをご覧ください。
HP [https://www.pref.kochi.lg.jp/itc/] Mail [151405@ken.pref.kochi.lg.jp]



メール送信にご利用ください。

| 区分 | 受付期間 | 名称 | 内容 |
|-----------------------------------|-------------------------|--|---|
| 補助金 (公募予定) | 3月～4月予定 | こうち産業振興基金等事業 令和3年度事業戦略等推進事業費 補助金 1次募集 ※県予算成立が前提 | 県内中小企業者の事業戦略等の 実現化を図る製品開発や販路開 拓等の取り組みに係る費用の一 部を補助。 |
| 区分 | 日時 | 名称 | 場所 |
| セミナー | 3月17日(水) 13:30～14:30 | 集客につなげる！ 「Instagramの ビジネス活用セミナー」 | ざばさんセンター 1階 商談室 2 |
| セミナー | 3月25日(木) 13:30～15:00 | ネットショップの始め方 ～集客・売上UPのコツまで 「売れるネット通販セミナー」 | ざばさんセンター 1階 商談室 2 |
| 【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600 | | | セミナーなどは事前に申し込みが必要です。 受付方法やその他の詳細については、お問 い合わせください。 |

公募予定表

行事予定表

公益財団法人 高知県産業振興センター

賛助会員 & 広告募集

中小企業支援機関（公財）高知県産業振興センターでは、
賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を
提供しています。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入
会いただけます。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。
また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

- 月刊情報誌「情報プラットフォーム」の無料配布
- 「情報プラットフォーム」での商品、製品、サービス紹介
- DVDの貸出
- 施設利用料金の割引
- IT 110番
- セミナーの開催
- 企業情報検索

- 「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり) ¥40,000
⇒ 《賛助会員》なら **¥20,000**

〈通常〉中面A4 1頁(県内・原版あり) ¥35,000
⇒ 《賛助会員》なら **¥18,000**

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556



高知家の出会い・結婚・子育て応援団を募集しています。

1125
の企業や
団体が登録!!
(2021年1月末現在)

県民のみならず「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をより早く叶えるため、「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」を創設し、官民協働で少子化対策を推進しています。

高知県は、ひとりよがりな生き方を尊重しながら、それぞれの希望に応じて「自分らしく」活躍することを応援しています。「結婚」などは、個人の自由であり、その他にも様々な生き方があるものと私たちは考えています。高知県は、それぞれの意思に基づいた生き方を応援するとともに、その一環として「出会い」や「結婚」への支援を希望する方々の応援をしています。

応援団の取組事例

…2月号、3月号の2回シリーズでご紹介します。

…………… 従業員の子育て支援に力を入れています ……………

教育学習 支援業等 **学校法人 平成学園**
従業員数…120人

「子育ては順繰り」の考えのもと 世代間の助け合いや多様な働き方が実現

幅広い年齢層の職員同士が支えあう「子育ては順繰り」を実践。先輩職員が育児アドバイスを行い休暇をフォローするなど、無期限雇用による職場力向上が実現。職員は子育て支援活動「親学高知」のイベントに無料で参加できる。育児と仕事を両立させる働きやすい環境づくりを積極的に進め、令和元年度の「女性活躍・子育て支援リーディング企業表彰最優秀賞」を受賞。



リーディング企業表彰最優秀賞を受賞。子育て支援活動「親学高知」の表彰式の模様
子育て支援活動「親学高知」のBaby English

建設業 製造業 **株式会社エスイージー**
従業員数…334人

男性社員も取得したコロナ禍の特別休暇 小学校からの依頼を受け工場見学を実施

本年度は新型コロナウイルス特別休暇制度を導入。コロナ禍の子どもの休校に合わせて11名の社員が延べ68日の休みを取得。子どもや家庭の事情への理解と協力体制を敷いている。また、地域の子育て応援として多くの小学校に社会科見学の場を提供。農業機械部品の工場を見学のあと、部品を使ったストラップづくりにチャレンジしてもらい、仕上がった作品をプレゼントしている。



保育園の運動会に参加する男性社員
工場見学には毎年、大勢の小学生が訪れている

建設業 **株式会社片岡電気工事**
従業員数…16人

子どもの急な病気やケガによる看護休暇も 人員配置計画を立て全員でフォローアップ

子育てへの参加や家族でゆっくり過ごす時間を大切にするため、これまで5人の男性社員が数日間の育児休暇を複数回取得。また、1年間で子ども1人につき8日、2人以上で15日までの看護休暇制度があり、予防接種や健康診断、急な発熱にも対応できる。急な休みに会社全体でバックアップ。看護休暇取得率は年々上がり、共働きの配偶者からも喜びの声が聞かれる。



「ノー残業デー」を設けるなど、引き続き子育て支援に取り組んでいく
専務も子育て真っ最中！ハロウィンの家族写真

… 地域の子育て家庭を支える活動をしています ……

サービス業 **株式会社タイセイ**
従業員数…250人

合言葉は「ゴミ拾いはスポーツだ!」 環境意識に変化をもたらす「スポGOMI」に参加

ゴミ拾いをスポーツと捉え、集めたゴミの種類や量を点数化して競う「スポGOMI」に共催参加。社員とその家族が多数エントリーし、他の県内企業や学生の参加者とともに汗を流した。また、大会で回収したゴミの処理を行うなど、企業の特性を活かした環境保全、地域貢献活動に取り組んでいる。「こうち環境博」や「とざっ子タウン」にもワークショップ出展している。



スポGOMIに参加した社員たち
従業員家族向けの夏休み図工教室を開催

…………… WLBを推進し、働きやすい職場を目指しています ……………

製造業 **株式会社 あさの**
従業員数…264人

製造業で働く女性の活躍を積極的に推進 認定基準をクリアして「えるぼし」最高位に

社員の半数が女性で管理職に占める割合は8.3%。2020年、女性活躍推進優良企業として厚生労働省の「えるぼし」最高ランク三つ星認定を受ける。社員とその家族が自由に参加する食卓会「ランチdeしよう」も好評。パーベキューや自家製ようがレシピを活用したもてなし、ドレッシング作り体験など、50人ほどが親睦を深めるイベントとなっている。



「ランチdeしよう」で、てのぎやかな食事風景
えるぼし認定表彰式での浅野社長(左)

医療・福祉 **医療法人 寿会 介護医療院 ことぶき**
従業員数…70人

子の看護休暇は中学校入学前まで 時間単位で取得可能。誕生日休暇の新設

2021年1月から休暇制度を見直し、子の看護休暇を中学校入学前までに延長。入社後半年間は使えなかった子の看護休暇・介護休暇も、入社と同時に3日間付与される。またこれらは、時間単位で取得可能。さらに、全ての職員が気兼ねなく有給休暇を取ることができるよう、誕生日休暇を新設。就職しやすい条件、働きやすい環境のために企業独自の休暇制度を整備している。



有給休暇を利用して家族で旅行やレジャーに
中庭で行われる夏祭りには近隣住民や職員の家族も参加

…………… 育児休暇・育児休業の取得を促進しています ……………

製造業 **株式会社 技研製作所**
従業員数…453人

男性育休取得率ゼロから30%に大きく向上 イクメン企業アワード2020でグランプリを受賞

2018年4月に女性社員による「ポジティブアクションプロジェクト」を発足し、「働きやすい職場づくり」「社員満足度の向上」「GIKENブランド力の向上」を目的に活動。2019年6月より男性の育休取得推進を行い取得率は30%に向上。「イクメン企業アワード2020」においてグランプリ受賞を果たした。今後は男性育休取得100%を目指し意識改革、環境整備を推進したい。



イクメン企業アワード表彰式に出席したプロジェクトメンバー
育児休業を取得して親子の時間を過ごす男性社員

保険業 **日本生命保険相互会社 高知支社**
従業員数…546人

トップの意識を示し職場環境を整える取組 早帰りや月1休暇でモチベーションアップ

人材育成・ダイバーシティ推進・ワークライフスタイル変革を柱に「人材価値向上プロジェクト」を展開。毎年のイクボス宣言では、支社長(大ボス)や管理職(イクボス)が具体的な取組や目標を明確にし、イキイキと働ける職場づくりに向けた行動指針を掲示。毎週水曜日の早帰りや、月1回の休暇取得を推奨するブラッシュアップデー運営を展開。自己の成長につなげる時間を捻出している。



2020年度の「私の行動指針」を掲げる末松支社長
公園で子どもと遊ぶ育児休業中の男性社員

出会いへの支援にも取り組んでいます

自社店舗等での出会いイベントの開催やお引き合わせ会場として場所を提供していただいています。

- 県による応援団への支援**
- イベント開催経費の助成
 - イベントアドバイザーなどの派遣による企画・実施支援
 - 講座講師の紹介 など



【お問い合わせ】 高知県地域福祉部 少子対策課
〒780-8570 高知市丸の内1丁目2番20号 TEL088-823-9642 FAX088-823-9658 E-mail 060501@ken.pref.kochi.lg.jp
応援団の登録や「育児休暇・育児休業取得宣言」についてはホームページからご確認ください。 **高知県 少子対策課**

